

令和4年度 第2回 職員技師会 幹事会 議事録

日時：令和5年2月20日（月） 17時46分～

出席者：草野（荏原）吉田（大塚）堀内（松沢）柏谷（大塚）鈴木（大久保）渡邊（駒込細菌・生理）飯村（駒込輸血・病理）相澤（豊島）星野（荏原）浅野（墨東）中山（多摩総）佐藤（多摩南）池村（小児）川副（松沢）前田（がん検）中原（北療）猪狩（府中療）小西（健安研）中里（広尾）汐谷（神経）黒川（都がん）
欠席者：坂本（広尾）恒久（大塚）山口（東部）小南（多摩北）大内（神経）佐藤（監察）酒井（児相）

1. 会長の挨拶（草野技師長）

2. 組織（堀内）

1) 令和4年度 退職者を送る会について

3月17日（金）17:46～ オンライン開催

- 現時点では2名が参加予定
全施設から返信が来ていないため詳細は後日
- 勸奨退職者については各施設技師長からの返事を待っている状況
- 例年通り、花束・寄せ書き・アルバムを贈呈する。
- 日程についてご意見ご要望があれば堀内副会長もしくは吉田幹事長まで
(2/28時点で日程についての問い合わせなし)

3. 学術（柏谷）

1) 学術交流会 アンケート結果報告（別紙あり）

2) 次年度専門性向上研修（別紙あり）

- まとめをメールにて送付済
- 現時点で提出されているのが6施設のため締め切りを2/28まで延長する
- 何もない場合も連絡を入れること

アンケートの内容から来年度の研修内容を組み立てていくので、返信お願いいたします。

4. 会計（代理 前田技師長）

1) 規約の改定について

- コロナ禍で専門性向上研修を集合でできていないため支援金の受け渡しを現金書留で行っている
このため現行の規約では執行する1週間前までに学術部長宛に請求することになっているが日程的に
厳しい状況であるため『2週間前』に変更を希望する
→反対の意見なし 総会の審議事項に上げる事とする

2) 支援金の支払方法について

- 今年度は草野会長と相談の上、支援金の受け渡しに現金書留を使用した
今後この状況が続くことを鑑みて現金書留の使用許可及び手数料の発生について了承を得たい
→反対の意見なし 総会の審議事項に上げる事とする

3) 領収書について

- 講師から領収書を求められる事例や、支援金の受け取りのサインが専門委員会の代表ではなく、講師の
サインだった事例があった。本来、領収書はお金を受け取った側から発行されるものなので、会計から
発行するのはおかしい。また、会計から支払われている3万円は支援金であり、講師料ではない。

支援金や領収証の運用について混乱が見られるため運用を整理したい。

【支援金の手続きについて】→別紙あり

【現行】[規約 \(mtmetro.org\)](http://mtmetro.org)

| | |
|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①規約の改定について | 第7条 (2) 支援金申請方法 1) 執行する 1週間前 までに学術部長宛に請求する。 変更案 1) 執行する 2週間前 までに学術部長宛に請求する。 |
| ②支援金の支払い方法について | 直接受け取り、現金書留、銀行振り込み等で支援金を支払う。受け取りに伴う雑費（送料など）は技師会で負担する。 |
| ③領収証について | WEB研修になってから、「支援金」として専門員会に渡した経費が、全額講師への「謝礼」として支払われている。 今回、一部講師から「領収証」が欲しいと言われた。本来領収証は受領側が発行するものなので、おそらく講師側は自分が確定申告する際の資料として「領収証の控え」が誰から支払われた報酬なのかを示すものが欲しいための要望と思われる。今後、どうするか。 |

4) 支援金の受け渡し、残金を返金する際に必要になる雑費について
雑費を引いた金額を渡す、使用する予算を申請しその金額を渡す等、意見が出た。

5. その他（吉田）

会費の返還について

来年度以降の会費徴収について

- 新人歓迎会等が開催できなかった令和元年度から4年度に新規入会した職員については半額を返還する予定→反対意見はなく総会の審議事項に上げる事とする
- 規約では『一度支払った会費は返還しない』となっているが、総会での承認を得たうえで進めていく
- 新人歓迎会等の集合する行事は行う事ができる目途が立っておらず繰越金が増加することが見込まれる会員への還元方法を検討したい

→徴収しない、となると令和元年度から4年度に新規入会し会費を半額支払った職員に不公平感が出るのではないかと（吉田）

→来年度は『全員徴収しない』とすることで皆一度は払ったこととなり不公平感が軽減されるのではないかと

→再来年度は新規入会キャンペーンと銘打ち入会1年目はお試し期間として会費を無料とすると気軽に入ってもらいやすくなるのではないかと（前田）

→組織の名称も変更となったので、リスタートとして全員を無料してみてもいいのではないかと（堀内）

様々な意見が出たが、来年度は全員無料、再来年度は新規入会者のみ無料という案で進めていきたい

まとめたものを後日送付し意見を伺いたい

追1) 令和5年度役員選挙告示（吉田）

- 3月中に令和5年度の役員選挙告示及び立候補届を配布予定

追2) 職員技師会発信の情報交換会について (前田)

- 今年度認定輸血検査技師の受験者が全員不合格という結果であった
- 今後の試験対策等についての情報交換ができる場を設けたい (職員技師会発信の情報交換会)
- 各施設の輸血担当者の意見を聞きたいので施設幹事に協力をお願いしたいがいかがか
→ 反対意見等なし。日施設幹事宛に依頼メールを送付する